

第29回 理科サロン

バケツ一杯の水を使った生物調査法 — 環境DNAのはなし —



龍谷大学理工学部

環境ソリューション工学科教授

近藤 倫生 氏

海や湖の水産資源を持続的に利用したり、生態系を守ったりするためには、「どんな生物」が「どこ」に「どのくらい」いるかをきちんと把握することが大事です。

しかし、水の中の生物調査はとても難しく、大きな妨げになってきました。最近になって、魚類などの水棲生物が放出したDNAが海水や河川水に含まれていることがわかってきて、「バケツ一杯の水」だけから、生物の量や空間分布、種組成を素早く低コストで調査する「環境DNA技術」の開発が進んでいます。

この新しい生物調査技術とその開発の裏話、将来にどのような利用・発展が可能になるかについてお話ししたいと思います。

日時：12月1日（金）

午後6時～8時 講演会

午後6時半までは近藤先生
を囲んで夕食（*）

場所：けやきの会事務所

豊中市千里園2-1-37

（電話 06-6857-2562）

参加費：無料

* 夕食は各人で買ってご持参下さい。
飲み物は用意しています。また、
時間ぎりぎりになられる方のために
軽食を用意しています。

